

INTERNSHIP PROGRAM

自分の夢を実現する近道 それが、実践型インターン。

世界的な経済不況が襲う中、自分の市場価値を高めようと動く人達がいる。今回御紹介する株式会社アビタスのインターンシッププログラムは、自分の英語力と会計スキルを高めたいと考える人には絶好の環境だ。飛び交う英語。膨大な書類。経験豊かなスタッフ…。実務の戦場で、自分に磨きをかける一人のインターンシップ生を追った。



スピーディーに業務を行うインターン生の横堀さん



真剣な眼差しで仕事に取り組む 外資系のような社内 白を基調とした清潔感漂う玄関

**顧問先は外資系企業がほとんど
オカモトアンドカンパニーの魅力**

半蔵門駅から徒歩1分の国際会計事務所オカモト&カンパニー（以下O&C）代表の岡本氏（米国公認会計士・公認内部監査人・公認詐欺検査士）は、日本生まれのアメリカ育ち。デロイト&トゥーシェロサンゼルス事務所の監査部門のマネージャーを経て、1992年、O&Cを立ち上げた。

現在の顧問先の多くは、外資系企業。50名以上の職員は多くは、米国公認会計士、公認会計士、税理士、公認内部監査人、公認情報システム監査人、社会保険労務士などの資格を有している。また、英語が得意な人材が多く、職員のTOEICスコアの平均点は830点に達する。国際的な会計知識と高い英語力を持つプロフェッショナル一人ひとりが他の追随を許さないO&Cのサービスの源泉の一つと言える。

**USCPAで身を立たい
そんな人に来てほしい**

インターンシップ生を受け入れるO&C側のメリットは何だろうか。パートナーの岩谷氏（米国公認会計士）に聞いてみた。

「O&Cのクライアントは殆ど外資系企業なので、12月決算が多いんです。なので、繁忙期の10月から3月までの6ヶ月間のマンパワーの確保を目的に、5人前後のインターンシップ生を受け入れていきます」

どんな人に来て欲しいのだろうか。その人物像について、詳しく聞いてみた。「やはり、USCPAなどで身を立たいという意気込みのある人がいいですね。資格プラス英語力を活かして夢を実現したい、そんな人にはここは最高の環境だと思います。国際的な会計実務を経験する場を提供することで、そんな人たちに応援し続けたいですね」

オカモトアンドカンパニーURL
<http://www.okamoto-co.jp/>

**グローバルに活躍出来る
そんな人間を目指して**

現在O&Cでインターンシップを行っている横堀さん。前職は、IT関連の企業にいたという。そこから異なる世界に飛び込んだのは、どうしてなのか。

「前職の頃から、グローバルに活躍できる人間になりたいと考えていました。後押しとなったのが、海外勤務をしている父の言葉です。『英語は疲れるが、やりがいと達成感は計り知れない』と」

この父の言葉が横堀さんの心に響き、国際的に仕事ができる場所を探す。

「私自身オクラホマに4年ほど留学していました。その経験が活かせるよう、英語を使う機会が多く、最もやりがいのある場所を探したときに国際会計に辿り着いたんです」

しかし、国際会計に携わるためにUSCPAの勉強をしてみたものの、資格を取得するのが目的のようになり、自分のモチベーションが上がりにくかったという。そこでアビタスのインターンシッププログラムを用い、実践的に実務を行えたことで、不安を解消し、充実感を得ることが出来たのだという。

**例えば国によって違う勘定科目
そんな実務を実感出来る日々**

現在の業務の中で、面白みを感じられる部分はどこを尋ねてみた。

「例えば、英文会計による仕訳作業ですね。仕訳をする際に、様々な思考をめぐらせて作成していくのが面白いです。また、海外は勘定科目体系が国や企業によって異なるので、その違いを現場で学べるのも実に興味深く感じています」

自分のキャリアを実現するために、会計事務所の現場で実践的なスキルを身につけることができる株式会社アビタスのインターンシッププログラム。業界の先輩達に囲まれた環境で働くことは、実務を学べるだけでなく、様々な価値観に触れられるのも大きなメリットだ。インターンは、仕事ができる人材になるための、絶好の機会と言えるであろう。

**インターンで学んだことが
現場で響きました**

USCPAの勉強を始めたものの、会計実務経験がなく、教科書で学んでも実感がありませんでした。そこで、何らかの形で実務に関わりたと思ったんです。私の場合、勉強しながらのインターンでしたが、試験前は勤務時間の短縮や休みをいただけたりと、融通がきいたことが良かったです。現在勤務している外資系金融機関の監査部では、業務内容を聞きすぐに行動に移せたり、勘定科目の日英コンビネーションに不自由ない点が大きい役に立っています。

外資系生命保険会社 谷中麻子さん

株式会社アビタスとは？

個人がプロフェッショナルになるための自己変革を全面的にサポートしている企業。教育事業では、米国公認会計士（USCPA）、公認内部監査人（CIA）、公認情報システム監査人（CISA（R））など世界標準となっている資格取得支援を行っており、2008年11月に国内で唯一、国際会計基準認定資格（IFRS Certificate）に関する対策コースを開講した。一方、人材事業では、上記の資格取得者、資格学習者が多数登録している強みを活かし、監査法人、会計事務所、コンサルティング会社などに人材の紹介を行っている。